


山形県中山町移住定住パンフレット

中山町ってこんなところ



山形県で一番ちいさな町「なかやま」は、
季節の移ろいを感じられる自然豊かなまち。
引っ込み思案な町民も、本当はおしゃべりが
大好きな温かい人ばかり。
そんな町でのんびり過ごしてみませんか。

中山町ってこんなところ

春の風が大輪を揺らす、樹齢750年のエドヒガン
夏の日差しに負けず、咲き誇る町の花みわり
秋の風物詩、活気あふれる元祖芋煮会
冬の澄み切った山林で、厳かに佇む旧柏倉家住宅

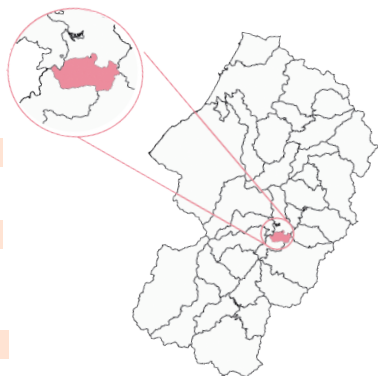
奥羽山脈と出羽丘陵に囲まれた山形盆地にあり、
寒暖差が生み出したおいしい果物とお米、
どこか懐かしい歴史・文化に育まれた町です。



通勤も通学も

どこに行くにも

利便性◎



中山町は山形県の中央部に位置する「県内で一番ちいさなまち」です。山形市、天童市、寒河江市など5市町に囲まれており、車で5分も走れば近隣市町にいけるので、仕事も遊びも利便性が抜群です。田舎暮らしに憧れはあるけど、ちょっと不安……。そんな方はちょうどいい田舎町、中山町で新たな生活を送りませんか？



中山町世帯人口

(R6.3月末日現在)

人口	10,540人
世帯数	3,766世帯
面積	31.15km ²

移住定住サポート

住宅新築・購入で補助金交付

子育て世帯および町外からの移住世帯が行う住宅の取得に対して、最大50万円の補助金を交付します。



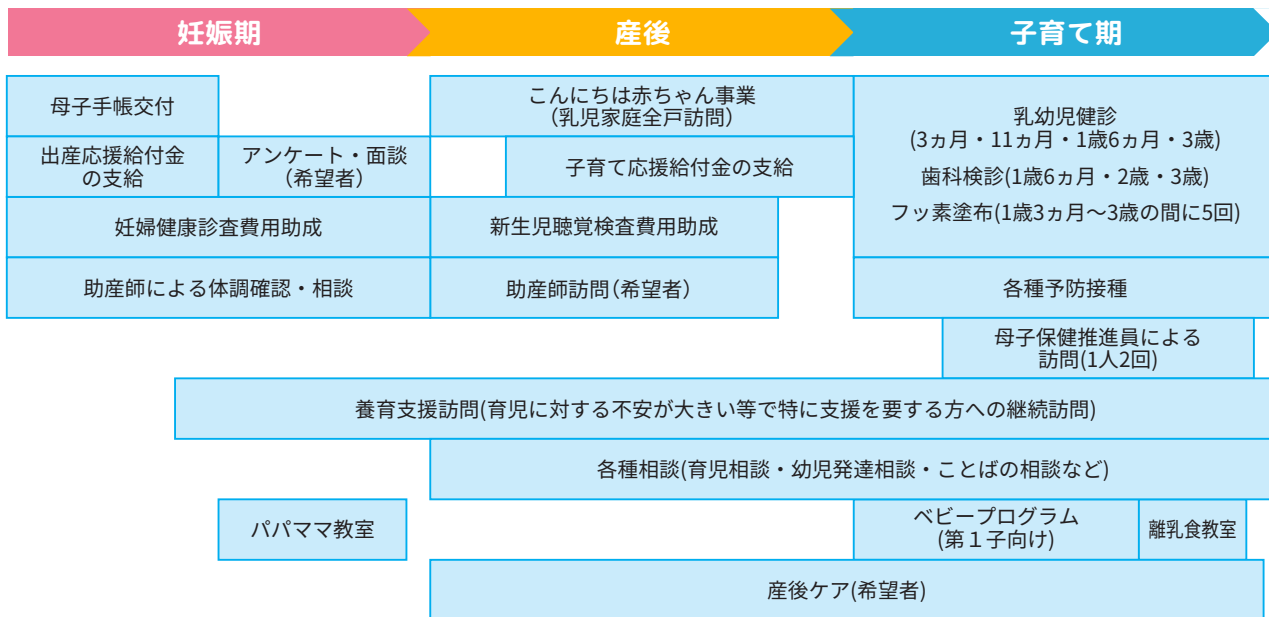
住宅リフォーム等工事に補助金交付

子育て世帯や新婚世帯、町外からの移住世帯が行う、減災対策・寒さ対策・耐熱化・バリアフリー・克雪化等のリフォーム工事に対して、最大30万円の補助金を交付します。



妊娠から子育てまで ずっとサポート

町では、妊娠から子育てまで、さまざまな母子保健事業を通じて支援を行っています。



中山町の子育て支援

赤ちゃんの誕生をお祝い

赤ちゃんの誕生にあわせ、「出産・子育て応援給付金」計15万円をお贈りします。

出産後も安心の産後ケア

出産後のお母さんが安心して子育てができるよう、日帰り型・宿泊型・訪問型の産後ケアを利用できます。

高校3年生まで医療費無料

お子さんが医療機関で健康保険が適用される診療を受けた際の医療費が無料になります。

幼児教育・保育施設

なかやま保育園

友達と一緒に楽しい生活を送る町立保育園。
対象：生後6か月～5歳児。

ながさき幼稚園

想像力を広げ共に育ち合う私立幼稚園。
対象：満3歳児～5歳児

ぴーすこども園

のびのびと楽しく過ごす認可保育園。
対象：生後8か月～2歳児

なごみ保育園

小さな成長を大事に育む認可外保育園。
対象：生後2か月～2歳児

子どもも親も安心して 暮らせる町って感じています。



たかはし けいや
高橋 圭哉 さん

出身地：宮城県岩沼市
職業：地域おこし協力隊
年齢：30代
世帯構成：本人・妻・息子
移住月日：2022年4月

地元の宮城県を離れ、東京や神奈川で生活していました。結婚し子どもが産まれた直後は宮城県に住んでいましたが、子育て環境や仕事のことを考え、妻の地元である中山町に2年前に移住しました。工作上、多くの町民の方と接する機会がありますが、



皆さんとても温かく迎えてくれ、安心して生活をスタートすることができました。子どもと遊べる公園や河川敷もあり、休日は家族で遊んでいます。車で5分も走れば近隣市町に行くことも、高速道路で遠出することもでき、家族で遊べる場所の選択肢が多くとても助かっています。中山町はちょうど良い田舎町だと感じていて、自然豊かで好立地、家族で暮らすにはとても環境が良いので、将来的にも住み続けたいと思っています。

移住者インタビュー

自然の中で中山町の スモモブランドを底上げしたい。



もりや りょう
森谷 亮 さん

出身地：山形県山形市
職業：農家
年齢：30代
世帯構成：本人
移住月日：2022年9月

スローライフや自然の中の生活に魅力を感じていました。未経験からの農業への挑戦でしたが、色んな縁が巡り巡って、「スモモ」が有名な中山町に移住し、主にスモモの生産に携わっています。最近ではスモモジュースなどの加工品にも挑戦中です。



正直、移住に対して不安はありましたが、「どこに行ってもゼロからのスタートだ!」とポジティブに考えて一大決心しました。移住前は、通り過ぎるか、河川敷でたまにキャンプをするぐらいで、印象にない町でしたが、実際に住み始めると近隣への移動が便利ですし、町の人もみんな優しく住みやすい町だと感じています。また、きれいな田園風景をバイクでツーリングできるのも魅力の一つだと思います。

他にも魅力的なサポート がたくさんあります！

●移住支援金(最大100万円+α)

東京圏から、山形県内の中小企業等に就職、テレワークまたは関係人口として移住した世帯に対して、最大100万円+αを支給しています。

●食の支援(米・味噌・醤油1年分)

県外から山形県へ移住された世帯に対し、米どころ山形の県産米や味噌・醤油を提供します。山形ならではの“あたたかいおもてなしの心”をぜひ味わってください。

●家賃補助(最大24か月(上限1万円/月))

公的相談窓口等を利用して山形県に移住した方が民間賃貸住宅に入居した場合、その家賃の一部(上限1万円/月)を最大24か月補助します。

●やまがた暮らし応援カード(割引や特典サービス)

やまがた暮らし応援カードを協賛店で提示すると、各種割引サービスや特典を受けられます。県または各市町村の相談窓口で相談した方を対象に交付しています。

●若者・子育て世帯へ支給(10万円)

県外から山形県へ移住された世帯のうち、若者・子育て世帯には県独自の支援金10万円を支給します。

●保育園等副食費/学校給食費の無償化

保育園等では副食費を、小・中学校では給食費を無償化しています。

●不妊治療費の助成

妊娠を希望する夫婦の後押しとなるよう、少子化対策の一環として、不妊治療費の一部を助成しています。



●中山町子育て支援センター

なかやま保育園内にあり、経験豊かな指導員さんが育児のアドバイスをしてくれます。毎月楽しいイベントが開催されており、子育て中のお父さん・お母さん同士の交流の場になっています。

●ブックスタート事業/絵本プレゼント

乳児期から親と子がともに読書を楽しむ最初のきっかけとして、乳児健診等での読み聞かせやご家族向けの読み聞かせ講座を実施しています。また、小学1年生には児童自身が選んだ絵本と町立図書館ほんわ館の利用者カードをプレゼントしています。

●ファミリー・サポート・センター

子どもの預かりや送迎など会員同士が助け合いながら子育てをする「ファミリー・サポート・センター」制度があり、利用料金の一部を補助しています。生後6か月～小学生までのお子さんが対象です。

●県事業 ●町事業



お問い合わせ先

中山町役場

総合政策課 まちづくり推進グループ

〒990-0492山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

TEL : 023-662-4271 (直通) FAX : 023-662-5176

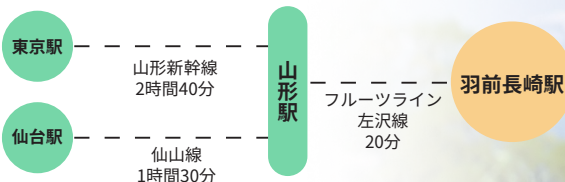
発行月 : 2024年6月

発行元 : 山形県中山町総合政策課

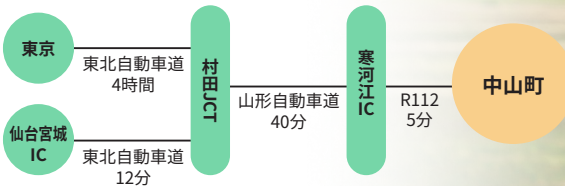
編集 : 地域おこし協力隊 高橋 圭哉



JRをご利用の場合



車をご利用の場合



飛行機をご利用の場合

